

日本初の KANSO 建築モデル棟

もろくす建築社 新オフィス「美郷アトリエ」

構造見学会

参加費無料

11月21日(土) 14:00~17:00

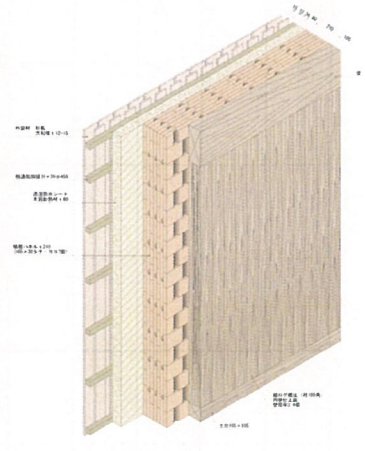
場所：秋田県仙北郡美郷町土崎字八幡殿23-2の内

- ▶飛行機でお越しの方…[秋田空港～大曲インターチェンジ～大曲西道路]経由 車で約50分
- ▶新幹線でお越しの方…秋田新幹線[大曲駅]下車 車で約16分

KANSOは、スイスの建築家シェア・サシャ、秋田県「もろくす建築社」の佐藤欣裕、ドイツ在住の森林環境コンサルタントの池田憲昭の3人のチームが今後日本において普及を目指す建築哲学です。KANSOのベースは建築家シェアが伴侶とともに2014年に建設し暮らしている、伝統的な自然素材を使った暖房も機械換気も必要としないローテクでシンプルな建築物です。昨年からの3者の共同作業によって、現在、日本で最初のKANSO建築モデル棟が、もろくす建築社の新オフィス「美郷アトリエ」として、秋田県仙北郡に建設されています(2021年春に完成予定)。出来上がった躯体に断熱施工中の現場にて、建主の佐藤欣裕が現地ガイドします。また、スイスとドイツのオフィスから、シェア・サシャと池田憲昭もZOOMを通してオンライン参加し、3人でKANSOの哲学と建築スタイルを説明し、訪問者のみなさんと議論、交流します。



完成イメージ



積層パネル構造図

KANSO 

www.kanso-bau.com

お申込み・お問い合わせは上記のコンタクトページよりお願いいたします。

KANSO

PHILOSOPHY

「少ない方が豊か」シンプルな建築ソリューションと内的に満たされた簡素な生活

KANSOの建築は、自然環境との調和に基づく「シンプル」なソリューションです。それは住む人を簡素な生活に導き、「少ない」ことが逆に、内的な静寂と精神的な創造性という心の豊かさをもたらします。

「揺りかごから揺りかごまで」自然の素材の循環と最小限のエネルギーインプット

KANSOの建物は、木や土や石や植物/動物性素材といった古くから使われている伝統的な自然の素材で、できる限り地域産のものを使って建てます。そしてそれら自然の素材の加工、流通、施工の過程において、「グレーエネルギー」ができる限り少ないこと、使用後にリサイクルや再利用ができることにこだわります。生産するのに大量のエネルギーを必要とするセメントやアルミ、将来「特別廃棄ゴミ」になる合成化学物質をできる限り使いません。

太陽のエネルギーを、大きな質量の躯体に「蓄熱」する

KANSOの建築では、できる限りたくさん太陽エネルギーを利用するために、基本的に南向きに大きく開口し、大きな質量を有する自然の素材の躯体でつくります。その素材の質量が、開口部から入る太陽の熱放射エネルギーを数日間「蓄熱」し、室内の温度変化を少なく抑えます。質量のある自然の素材は、高い吸熱・放熱作用を持ち、冬は暖かく夏は涼しい環境をつくります。追加して屋根に太陽光発電パネルを設置すれば、環境に優しい電力を生産し、それを家庭の電気機器や給湯沸かし器など自家消費に使うことができます。

自然の素材は、暖房もエアコンも機械換気も必要としない快適な住まいを可能に

KANSOの建物は、できるだけ機械設備を使わずに機能させます。「蓄熱」「調湿」「消臭」「殺菌・除菌」といった自然の素材がもっている素晴らしい多面的な特性を最適に使うことができれば、暖房やエアコン、機械換気、レンジフード、換気扇、消臭装置など、無くすことも可能です。

「連帯」の建築

KANSOの建物は、「連帯」の建築を促進します。それは、建主が(場合によってはその家族や友人なども)、プロの設計者や施工者と一緒にプランニングや建設作業を行うことです。健康に害のない自然の素材を使い、機械設備をできる限り少なくした「シンプル」な建築手法は、素人にも、建築プロセスへの「共創」の可能性を与えます。

TEAM

佐藤 欣裕 Sato Yasuhiro

一級建築士

「それぞれの土地が持っている気候や空気、匂い、感覚をどう捉え、形にしていくが自分の仕事」
スイスやオーストリアの建築から大きな影響を受け、秋田県の大仙市を拠点に、個々の土地の環境と調和するサステイナブル建築を追求し実践している。
もろくす建築社 代表 www.molx.co.jp

シェア サシャ Schär Sascha

大工 & 建築士

2014年にスイス中央アルプスのベルナーオーバーラント地方にて、構造設計士のパートナーと一緒に、自然素材の特性を生かし、暖房も機械換気も必要としない画期的なモデルハウス(自宅兼オフィス)を建てる。以来「少ないほうが豊か(=シンプルでローテク)」と「揺りかごから揺りかごまで(=資源循環)」をクレドに、パウピオロジーを基礎としたエコ建築を実践・普及活動している。
N11 Architekten 有限会社 代表 www.n11.ch

池田 憲昭 Ikeda Noriaki

森林学ディプローム 森林環境コンサルタント

南西ドイツのシュヴァルツヴァルト地域を拠点に、「多様性」をキーワードに、森林、木材、建築、エネルギーなどの分野で、日本と中欧の「架け橋」として、セミナーや共同事業サポート、執筆活動を行なっている。
Arch Joint Vision社(独)代表
www.arch-joint-vision.com
Smart Sustainable Solutions 株式会社(日)代表
www.smart-sustainable-solutions.jp